

文化庁 伝統文化親子教室

日本各地には、歴史と伝統の中から生まれ、大切に守り伝えられてきた伝統文化や、人々の生活の中で長く親しまれ定着している生活文化が数多く存在します。これら伝統文化・生活文化は、人々の心豊かな生活を實現するために欠くことのできな貴重な財産であり子供たちが、これら伝統文化体験する事を目的にされた事業です。創立年度に新宿区の伝統文化親子教室に採択され、落合の各地で教室を行って来る。現在参加者は一七人。区内の子供たちは無料で稽古を受ける事が出来ます。

落合第一地域センター

落合第一小学校に通うお子様方4名と幼稚園2名があんばんマン音頭とドラえもん音頭に挑戦。落合第一地域センター3階の多目的ホールはとても

が阿波踊り体験を行ったり民俗芸能を鑑賞した。メンバーが落合第二地域センターの管理運営委員会に所属している為、地元より依頼があり、今回の実現に至った。



お扇子で記念撮影

落合第二小学校の四年生そして中学二年、小学四年、幼稚園の四人が参加。着付け教室から始め、銭太鼓の稽古の他は、さらさらと盆おどりなども稽古している。会場は地域にある落合第一地域センター。四階には和室



お多きと囃子に挑戦

落合第二中学校、落合第四小学校の生徒さんを中心に6人が通っています。ふるさと囃子の演奏が出来るように毎週日曜日の午前中に和太鼓の練習をしています。自転車で30分かけて高田馬場から通っている子供達で飲み込みも早く、ふるさと囃子は2回完成。今は祝太鼓にチャレンジ中です。幼稚園にときに和太鼓に興味を持つたのが習い始めたきっかけで、遊びも太鼓も一生懸命な子供達に講師もたじたじ。現在ふるさと囃子を演奏



日本のおどり文化協会新聞

落合第一地域センター

があり、庭にも池がある。一生懸命通っています。など、雰囲気も良い。着物が自分たちで着るようになるまで、うまからかきかき、毎週の稽古に

西落合和太鼓教室



新宿区立落合第二小学校芸術鑑賞教室

伝統文化出前授業として



3年生く5年生の参加で芸術鑑賞会を行った。これには、前もってひと月前に講師が赴き代表生徒(5年生65名)に銭太鼓と傘踊りの指導を行い当日入念なリハーサルの後、公演の最後エンディングに皆さんにも共演して頂くプログラムです。一ヵ月前までは廻せなかつた銭太鼓も日頃の特訓の成果が出せたようで一様に達成感を表していた。

再発見ニッポンの伝統

再発見ニッポンの伝統と題して2月22日(日)新宿立落合第二小学校体育館に於て上落合発展会主催・協会制作で民謡歌手の原田直之氏・江島あきさんそして和妻の第一人者ケン正木さんをゲストに迎えて、菊の会・獅子舞社中・和太鼓社中の公演が行われました。これには地元商店街の他、上落合東部町会や上落合東部長寿会、上落合壮青年部が受付や警備を担当し、街の活性化に向けて取り組んだ。これには、ぐるナビ(株)が手掛ける経済産業省の地域商店街活性化事業の一環としてお手伝



地域商店街活性化事業

当初一クラスで銭太鼓だけの筈がもう一クラスが傘踊りにチャレンジ。急遽鳥取市実行委員会より30本をお借りして、華やかなファイナーレを飾った。その後、『日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業』として阿波踊りの稽古



半年間継続して行っている。



いをさせて頂いた。二月という事もあり、ジェットストロープ四台をたきながらも熱気あるステージにお客様は酔いしれていた

踊りの広場 in 流山

南流山センター（ホール）



流山カルチャースクールは隔週金曜に流山センターで南流山小学校2年生～5年生を中心にお稽古を重ねております。

230名の参加

流山市教育委員より後援を頂戴し、市内小中学校の分の一五〇〇枚配布を実施。幕開けは流山カルチャースクールの子供達10名による花笠音頭。

会場は当初の予想に反し、大勢のお客様が見

皆で盆踊りを踊りました！

ご家族連れが多く、大変盛況な一日となりました。



えた。もちろん、菊寿会の関係者や、教室の方もいらしたが、殆どが新規の事。子供が多かったことから、出演者のお友達や、ご父兄関係がたっさんいた模様。続いて、秋田おばこは若葉会3名、さんさ時雨に仔鹿3名、こきりこ節は流山カルチャー5名、じよんがら節はひまわりグループ2名子供たちは、日頃の稽古の成

果か、手拍子で何事も無いように最後まで踊りきるなど、本当に良く踊っていた。又、こきりこ節はたった4回であるにもかかわらず、その後が本当に楽しみのである。越中おわら・傘踊りと楽器紹介の後阿波踊りまでを行い、会場のみなさんと阿波踊り教室その後には稽古まで演者が移動し、盆踊りを踊り、東京音頭・炭鉾節など、休む間もなく永遠に続く。子ども達が楽しみにしていた春駒では海外の方も一緒に躍っていた。熱気あふれる会場に皆が楽しく踊っていた。80歳ぐらいのお祖母ちゃんも孫と一緒に休まないで和やかに夢中で踊っていたのが印象に残った。

流山ミュージアム

流山市生涯学習センター



8月18日に流山市生涯学習センター主催の流山ミュージアムが行われた。20名限定の阿波おどり体験教室で、鑑賞後に実演。皆初めてとは思えない程上手で、お囃子にもチャレンジ。皆で30分の稽古をして阿波踊りを披露してくれました。バンラディッシュからも参加者がみえました。

平成27年7月25日（土曜）、つくばエクस्प्रेसと武蔵野線が交差する南流山駅の駅前南口広場で恒例の「南流山駅前フェスタ」が行われ、記録的な猛暑の中、終日多くの方々



とお弁当の差し入れが、又地元菊寿会の方々より「ハーメイクの手伝い他、猛暑の中一番喜ぶアイスの差し入れがありました。これには子供達も大喜び。皆でなかよく頂きました。

南流山駅前フェスタ



「流山から発信する流山ブランドを楽しもう」をテーマにセントラルパークフェスタ2015が6月7日10時～15時、流山生涯学習センターで開催された。今回のイベントは、流山市民活動センターと流山市生涯学習センターの10周年記念とした特別版。

流山セントラルパークフェスタ

記念とした特別版。体育館では、お相撲さんとのぶつかり稽古体験、ライト体験ができる他、竹トノボ作りや、竹ランタン作り、笑いヨガなど、家族で楽しめる体験型ワークショップがブースがたくさん用意され、センター



が、まるで1つのテーマパークになったような1日となった。協会からは流山支部として流山カルチャースクールが【花笠音頭】【紅花摘唄】【こきりこ節】【相馬盆唄】の4曲を披露。ヒップホップや洋楽が流れるプログラムが多い中、邦舞邦楽が流れ懐かしい曲に心が落ち着いたとの声も頂きました。



ました。出演前は緊張していた子供達も舞台上で途端稽古以上に成果を発揮した。協会協力者の方々がメイクやヘア、着付を担当して下さいました。

今回の第四弾となる、おどりの広場流山では18名が参加致しました。